

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2027年3月31日	評価番号	A-113	
評価技術名称					連絡先	https://www.aichi-gensai.jp			
構造用合板補強工法					愛知建築地震災害軽減システム研究協議会				
大壁「裏棧なし」					実験実施機関：名古屋工業大学				
概要	技術概要								
	建築基準法で壁倍率が指定されている大壁の構造用合板補強から、間柱と継手受材をなくした工法。								
	技術の特徴						コスト		
	<ul style="list-style-type: none"> 一般流通品なので取り扱いが容易 						サンプル構面	38,574 円/kN	
							設計見積り例	—	
仕様	適用範囲				写真・図				
	構法	木造在来軸組工法							
	規模	3階建て以下							
	基礎、地盤	特になし							
	適用部位	内外壁							
	耐震性能								
	評価仕様：大壁直貼仕様								
	壁基準耐力	壁基準剛性							
	3.64 kN/m	511kN/rad./m							
	A-111 からの低減係数 $\alpha = 0.7$								
壁基準耐力 $5.2 \times 0.7 = 3.64$									
設計方法									
① 柱接合部による低減：取付部分が健全であること									
② 劣化による低減：取付部分が健全であること									
施工者指定									
特になし									
主要構成部材の仕様									
構造用合板	大壁、厚 9mm、縦使い、各高さ 400mm 以上								
	釘 N50、CN50、@100mm 以下、四周打ち、端あき 15mm 以上 20mm 以下								
間柱	なし								
継手受材	なし								
上下受材	なし								
四方受材	なし								
下地材	なし								
アルミアングル	なし								
かさ上げ材	なし								
その他									

